



## 共通機器が新規登録されました

先端酵素学研究所B棟1階に、全自動電気泳動システム「4150 TapeStation System (Agilent)」が、共通実験機器として導入されました。本機器は少量検体用に小型化された簡便な全自動電気泳動システムで、NGSやマイクロアレイのサンプル調製前後の品質管理に適しており、サンプルのロード、電気泳動、分析まで全自動で行うことができます。

① 機器名：**全自動電気泳動システム**  
**アジレント・テクノロジー株式会社**  
**Agilent 4150 TapeStation System**

設置場所：先端酵素学研究所B棟  
1階 共同機器室C

使用料金：学内料金 100円/1サンプル  
(消耗品の持ち込みの有無に関わらず同一料金です)



② 機器名：**ヘマトクリット遠心器**  
**HITACHI himac CT12**

設置場所：先端酵素学研究所B棟  
1階 共同機器室F

使用料金：学内料金 100円/回



(担当者) 先端酵素学研究所 技術開発支援部門  
矢野 (内線：2548 または 7913) m-yano@tokushima-u.ac.jp  
竹口 (内線：9457) masayo@genome.tokushima-u.ac.jp